



## 進化を続ける金融経済教育

金融経済教育推進機構 (J-FLEC) 理事長 安藤 聡

謹んで新春をお祝い申し上げます。2024年は、金融経済教育を取り巻く環境に大きな変化がありました。金融経済教育推進機構 (J-FLEC) が本格稼働し、官民一体となり、中立公正な立場から、学校や企業、地域コミュニティー等、国民の身近な場で教育を提供する体制が整い始めました。これは、これまで関係団体が築き上げてきた取り組みを基礎に、金融経済教育をさらに推進するための大きな一歩になりました。

かつて金融広報中央委員会は、2005年を「金融教育元年」と位置付けましたが、2024年はまさに「金融経済教育再生元年」とも言うべき一年であったと考えています。読者の方々をはじめ、関係者の皆さまに改めて感謝いたします。

2024年は新しいNISAも始まり、投資への関心が高まりました。株価指数は史上最高値を更新し、株式相場や為替相場の大幅な変動、住宅ローン金利の引き上げ、SNSにおける詐欺的投資勧誘の増加、名目賃金や所得の伸びを上回る物価上昇など、金融リテラシーの重要性を実感する出来事が数多くありました。2024年は多くの方にとって、お金について「振り返る」、あるいは「学び直す」機会の多い年だったのでないでしょうか。

さて、2025年の干支は「乙巳 (きのとみ)」です。「乙 (きのと)」は、しなやかに伸びる草木を意味し、「巳 (み)」は神聖な生き物かつ不老長寿のシンボルである蛇を意味します。これらを合わせた「乙巳」の年は、「努力を重ね、物事を安定させていく」「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」といった意味合いを持つと言われます。

2024年の設立以降、J-FLECはさまざまな事業を着実に立ち上げてきました。地方公共団体

を含む官公庁や教育関係者、金融業界、経済団体等、さまざまな方に支援いただき、少しずつですが認知度も向上してきました。その成果もあり、講師派遣や個別相談の利用件数、イベント・セミナーの参加者数も着実に増加しています。そして、J-FLECにおける事業の根幹である「J-FLEC認定アドバイザー」には、読者の皆さまを含め、大変多くの方が手を挙げてくださっています。

こうして着実に立ち上がったJ-FLECですが、2年目となる2025年、J-FLECが事業に取り組む姿勢は、まさに「乙巳」であると考えています。昨年立ち上げた事業について、講師派遣やイベント、個別相談の利用者、J-FLEC認定アドバイザーなどのご意見を伺いつつ、愚直に、一つずつ課題を克服し、より良いものにしていきます。そして、これらの事業を総動員し、全国津々浦々に金融経済教育の機会を敷き詰め、さらに多くの方のお金に関する学びをお手伝いしていきます。

2025年の一年を予想することはできません。経済情勢や個人々の生活に変化もあるでしょう。他方、だからこそ金融リテラシーを身に付け、ライフプランを立て、さまざまなリスクに備えながら、家計管理や資産形成に取り組むことが重要です。

お金に関する学びは一度きりで済むものではなく、個人々が置かれている状況により、学習ニーズが刻々と変化します。J-FLECは、そのような多様なニーズをお持ちの方々に、おのの合った学びの機会を提供します。ぜひ本年もJ-FLECに期待してください。日本の金融リテラシーの向上に寄与されている読者の皆さまのますますのご活躍を祈念いたします。

